

週刊大貫のり夫

市政ファイル No.308



日本共産党横浜市会議員大貫のり夫議会報告

発行日：2011年8月31日(水)

事務所：〒227-0061 横浜市青葉区桜台29-6

2012年度予算編成に対する申し入れ

予算編成の抜本的な変更を

日本共産党横浜市議団は8月25日、2012年度予算編成にあたって、林文子市長に申し入れを行い懇談をしました。



予算編成にあたっての申し入れをする党市議団と林市長（左端）＝25日、市長応接室

懇談で私は、東日本大震災と福島第一原発事故は、これまでの日本の政治と社会のありかたの根本を問うものであり、それは横浜市

政においても同様として、予算の編成そのものをこれまでのような、南本牧の巨大ふ頭、横浜環状道路整備など国の施策重点から、市民のいのち暮らしを守る予算に選択と集中し、切り替えるべきと提言しました。

市長は国の政策に乗って施設整備をすることは必要として、「南本牧の問題等では、団長と意見が違う」と述べ、この点では全く意見が対立しました。

（2面に続く）

「いのち、くらし、福祉の向上」を最優先に

申し入れでは、東日本大震災と福島第一原発事故を、国政上の最大の課題ととらえています。不況や少子高齢化で税収の増加が見込めない中、市政運営の方向性を「防災の観点をあらゆる施策に貫くこと」と「自然エネルギーの本格的導入に踏み出すこと」におき、市民の「いのち、くらし、福祉の向上」を最優先にすべきとしています。また、中小企業振興基本条例をあらゆる施策に生かすこと、横浜市の地域特性を踏まえて「災害対策・防災計画」を見直すことを求めています。

あわせて、中学校給食の実施、介護保険サービスの充実、住宅リフォーム助成制度の創設、継続的な放射線量の測定など9項目を重点要望しました。

林市長は、「基本的には一緒です。財政難から庁舎の耐震化などは後回しにしていたが、優先的にとらえて進めていきたい。防災計画の見直しにあたっては、崖や急斜面地が多いことや、元禄の大震災で3メートルの大津波がきたことも考慮していきたい」と答えました。

重点要望

1. 中学校給食を早急に実施すること。
1. 子どもの医療費を小学校卒業まで無料にし、所得制限をなくすこと。
1. 安心して老後がすごせるように、介護保険サービスを充実させること。
1. 特別養護老人ホームを増設し、待機者をなくすこと。
1. 住宅リフォーム助成制度を創設すること。
1. 耐震化支援制度を使いやすいものに抜本的に改善すること。
1. 官製ワーキングプアをなくすために、公契約条例を制定すること。
1. 1行政区に1保健所の体制に戻し、保健所の医師を増やすこと。
1. 放射能に対する市民の不安を払拭するため、子どもが利用する施設および給食食材の放射線量を継続的に測定し、公表すること。

※ 日本共産党市議団は後日改めて、各局に対するより具体的な2012年度要望をとりまとめ、提出します。

シリーズ『あおば子育て事情』(92)

齊加年さんが伝えたいこと

江口 寛

「育鵬社」の歴史と公民の教科書が採択された8月4日の教育委員会の論議で、もうひとつ気になることがあった。『中学国語』の教材に「暗く後ろ向きのもものが多い、もっと希望が持てるような作品がほしい」という意見だ。

『碑一広島二中全滅の記録』（東書）『大人になれなかった弟たちに……』（光村）『字のないはがき』（東書、光村）など、戦争の悲惨さを描いた作品が排撃される怖れを感じた。『大人になれなかった…』で、筆者の米倉齊加年さんは、「十日間くらい入院したでしょうか。ヒロユキは死にました。病名はありません。栄養失調です…。僕はひもじかったことと、弟の死は一生忘れません」と



結んだあと、「あとがき」（教科書にはない）で、「戦争ではたくさんの人たちが死にます。そして老人、女、子どもと弱い人間から飢えて死にます。

私はそのことをわすれません。

でも、もっとわすれてはならないことがあります。私の弟が死んだ太平洋戦争は、日本がはじめた戦争なのです。そして朝鮮、韓国、中国、東南アジアの国々、南方諸島の人たちをどんなに苦しめ悲しませたことでしょうか。それは私たちが苦しみ悲しんだ以上のものです。

そのことを私たちはわすれてはならないと思います。そのことをわすれて、私たちの平和は守られないでしょう」と、付け加えている。



夏ちゃんを抱っこした おおばあちゃん

病院から退院した母（91歳）が、6月に生まれたひ孫の夏ちゃんを抱っこしました。もちろんベッドの上ですが、何とも言えない優しい顔をしていました。

母は誤嚥による両側肺炎を起こし、お医者さんから「もしもの場合を覚悟おくように」と言われていました。

放射能汚染から子や孫たちを守る

青葉区の集い

10月9日(日)
午後2時～4時

青葉公会堂集会室

主催 日本共産党青葉区委員会
日本共産党青葉区後援会

福島第一セシウム汚染

米軍機が写した広島原爆のきのこ雲 1945年8月



た」と独自の試算値を披
露した。八月六日の「原
爆の日」の直前だっただ
けに、日本人が核の恐ろ
しさを初めて思い知らさ

福島第一放出セシウム137
広島原爆168個分
政府試算

8月25日付け
東京新聞より



ミジコの独り言 先日新聞に、シロクマが公害調停申し立てを行ったそうだ。温暖化で住処である氷が減り、食べ物であるアザラシが減って、双子が普通なのにひとりっこならぬひとりっくマが増えていくということだ。さて、電力不足が心配された今夏、危機は脱したが冬が心配らしい。エアコン不使用(持って入るのだ!)の我が家では、扇風機も付けずに夏が過ぎていく。(M)